

質問者及び主な質問項目

平成26年3月佐川町議会定例会一般質問

受理番号	質問者	主な質問項目
1	松浦隆起	<p>1. 新地方公会計制度の取り組みについて</p> <p>① 本町における新地方公会計制度の取り組みの進捗状況について。</p> <p>② 複式簿記・発生主義の会計制度の実質的な取り組みについて。</p> <p>③ 東京都方式の導入等。</p> <p>2. 消防団の処遇改善について</p> <p>消防団の処遇改善の取り組みについて。</p> <p>3. ヘルプカードの導入について</p> <p>障害や難病を抱えた人が必要な支援をあらかじめ記しておき、緊急時や災害時などの困った際に提示して、周囲の配慮や手助けをお願いしやすくする「ヘルプカード」導入の取り組みについて。</p> <p>関連して、携帯用の『緊急時の安心カード』作成の現状について。</p>
2	坂本玲子	<p>1. 給付型奨学金制度の創設について</p> <p>① 佐川町独自の給付型奨学金制度の実施について。</p> <p>② 現在行っている奨学金制度についての評価。</p> <p>2. 国保税について</p> <p>① 現行の国保税の税率基準はどうなっているか。</p> <p>② 高すぎる国保税に対して施策はあるか。</p> <p>③ 資産割の廃止または縮小について。</p> <p>3. 防災問題について</p> <p>① 避難所、道路灯、防犯等の停電時の対策は。</p> <p>② 道路灯、防犯灯、避難所(公民館、集会所)への太陽光発電設備(蓄電式)の設置について。</p> <p>③ 民間の力の活用について。</p>
3	森 正彦	<p>1. 平成26年度の施政方針と平成26年度の予算について</p> <p>① 平成26年度の施政方針を問う。</p> <p>② 平成26年度の予算で重点としたもの、新しい事業としてアピールしたいものは何か、考え方を含めて問う。</p> <p>2. 佐川町の人口減少対策について(定住・移住対策)</p> <p>① 町の人口減少は活力の低下となる。人口減少に歯止めをかける対策は大変重要である。このことの認識を問う。</p> <p>② 人口減少対策のより効果的と思われる施策の考え方と対策を問う(箇条的に何点か)。</p> <p>3. 再雇用職員が活躍できる方針の策定をすべきでは</p> <p>経験豊富な再雇用職員を町のために生かすべきだ。</p>
4	下川芳樹	<p>1. 地域の基幹産業(農業)を支える支援策について</p> <p>佐川町の基幹産業である農業、とりわけ若者定住につながる新規就農者対策や基幹作物などへの支援策は十分に取られているか。</p> <p>2. 福祉関連計画の進捗状況について</p> <p>障害者優先調達推進法の計画および子ども子育て新システム移行への取り組み状況は。</p> <p>3. 移住促進に関する取り組みについて</p> <p>平成26年度における具体的な取り組み内容は。また外部団体への委託の考えはないか。</p> <p>4. 新年度における町の重点取り組みについて</p> <p>町政の柱となる重点取り組みは何か、新年度予算の編成方針とあわせて聞きたい。</p>

5	徳弘初男	<p>1. 太陽光発電事業(メガソーラー)計画の進捗状況を問う</p> <p>① 事業の開始時期。 ② 仮設道の規模。 ③ 事業の完成の時期。</p> <p>2. 佐川町自伐林業の取り組みについて問う</p> <p>12年度の国土調査で佐川町乙地区も済み、山林面積97.45ha、町有山林約4haなどあるが、「モデル山林」にしてはどうか。</p> <p>3. 国土調査の進捗状況と今後の計画を示せ</p> <p>平成3年～31年あと5年間で完了できるのか。</p>
6	今橋寿子	<p>1. 男女共同参画について</p> <p>官民協同で男女共同参画計画案ができたとのことであるが、26年度の実施要領。</p> <p>① 町民に向けての啓発等。 ② 条例制定に向けては、どのように取り組むのか。</p> <p>2. 牧野公園整備について</p> <p>23日(日)牧野公園整備10カ年計画懇談会が催されたとのことであるが、今後の取り組みと役場の体制は、十分か。</p>
7	中村卓司	<p>1. 霧生関問題について</p> <p>12月議会での質問に対し、「3月議会には方向性を打ち出す」と答えがあったが、その方向性を聞く。</p> <p>2. 高齢化問題について</p> <p>介護保険法が改正されるが、そのことも踏まえ、さらなる高齢者への対策はあるのか。</p> <p>3. 黒岩地区の水害対策について</p> <p>12月議会での質問では、専従職員を当てると答えたが、その人事を行う方向性で間違いはないか。</p> <p>4. 佐川町での産業振興対策について</p> <p>具体的に町の考え方はあるのか。</p> <p>5. 公僕として行政に対する取り組みについて</p> <p>職員へのアプローチは行っているか。</p> <p>6. あいさつ運動について</p> <p>大人、子供ふくめ、町全体のあいさつ運動を実施すべきと思うが、町としての考え方を問う。</p>
8	岡村統正	<p>1. 緊急ヘリ離着陸場設置について</p> <p>設置に向けた今後の取り組みについて。</p> <p>2. 工事請負契約について</p> <p>① 斗賀野町営住宅は1棟はT業者、2、3棟がO業者になった大きな理由は。 ② 分離発注はよしとしても、地元業者に広く請け負わせる考えを持っているならば、矛盾するのではないのか。</p> <p>3. 乳児、児童虐待について</p> <p>乳児虐待の起きる大きな原因の一つに育児ノイローゼがあると思われる。</p> <p>① 産後の母親に対しての心のケアは十分行われているのか。 ② 児童に対しての虐待の報告はあるのか。</p>

9	松本正人	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「立憲主義守れ」について 2. 消費税増税について 3. 社会保障「改革」について 介護保険制度、後期高齢者保険制度について。 4. 原発について 立地自治体だけの問題か。 5. 2014年度の地方財政対策の特徴をどう捉えるか 6. 本町一般会計当初予算の特徴について 消費税増税や社会保障の後退で、町民の暮らしはますます厳しくなることが予想される。このことへの配慮が必要。 7. 県の新規メニューと本町の事業について 8. 交通弱者対策について 日高村「デマンドバスもへいくん」について。
---	------	---